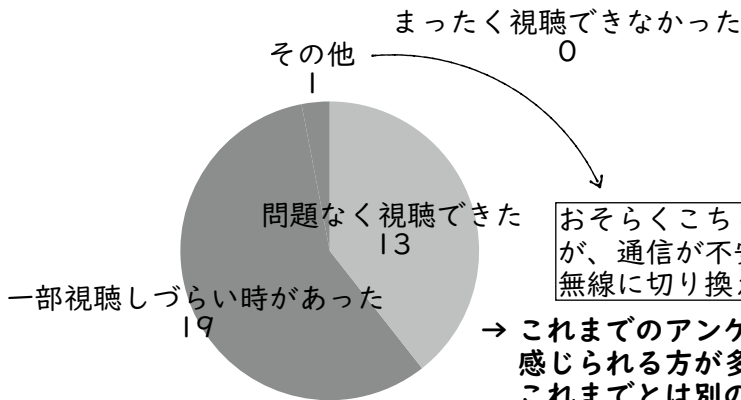


オンライン視聴について



おそらくこちらの問題だと思いましたが、通信が不安定なため有線LANから無線に切り換えて入り直しました

→ これまでのアンケートと比較すると「聞き取りづらさ」を感じられる方が多かったようです。今回の評議員会では、これまでとは別の環境での配信だった為、何らかの通信上の問題が発生していたと思われます。今後このようなことがないように対処致します。ご迷惑をおかけいたしました

研修会について

平均評価 4.48/5



評議員会についてのご意見・ご感想

- 特になし (2件)
- 司会進行が円滑でした
- 滞りなく、議題提案が進んで良かった
- 時間的な拘束が少ないので、スムーズだよね。離島も参加できるし
- スムーズな運営で、参加しやすいです
- 事務局のみなさま、準備から、運営まで、本当にお疲れ様でした。進行も素晴らしかったです
- 本当に細かな点まで心配りありがとうございました
- スムーズな進行ありがとうございました
- 評議委員会は今回も分かりやすい進行で安心して参加できています。ありがとうございますお疲れ様でした。いつもありがとうございます
- いつも素晴らしい運営だと思います。お疲れ様でした
- 準備から本日の運営まで大変お疲れさまでした。とてもいい評議会並びに研修会でした
- 言葉も丁寧で聞きやすかったです
- 11月、事務局大変だと思いますが、よろしく願います
- 研修会は、毎回とても勉強になります。評議委員会に加えてその機会の準備をありがとうございます
- 勉強させていただける機会を地区の特支に関わる先生方へどうか提供したいと思っておりますが、本研究會自体も存続が危ぶまれている現状では、なかなか沖特研にご協力できない状況がございますことも事実です。できるだけ早く、地域の小中学校の特支教育の状況が改善されますよう、心より願っています。今後ともよろしくお願いいたします

事務局運営についてのご意見・ご感想

- 特になし (4件)
- とてもよい (3件)
- いつも、お疲れ様です。
- いつもリモート対応ありがとうございます。
- いつもスムーズな運営と対応をしてくださり、本当に参加しやすいです。ありがとうございます
- いつもスムーズな運営ありがとうございます。本番までまたよろしく願います
- 新型コロナウイルス感染症対策としてのリモート会議の運営で皆さんが参加できるよう、今回も滞りなく評議委員会、研修会が行われたこと、運営の皆様のご尽力に感謝しています
- 今後もオンラインで参加できると良いです
- 何時になった直に対面で、その後の懇親会が良いのね
- 画面顔出しを必須とする
 - カメラのない端末からのアクセスも多く、また通信が不安定になる原因ともなるため、今後も基本的にはオフの状態での参加をお願いできればと思います
- 講師への質問を事前に集約できると良いですね
 - 事前の資料配布が可能な場合には、そのように検討いたします
- 今回はアンケートが自動で開けなかったため、回答が遅くなりました。すみません
 - サードパーティのアンケートフォーム (Microsoft Forms) を指定していた為、お使いの端末がダイレクトを遮断したのかもしれませんが、お手数をおかけいたしました

研修会講師へのご感想・ご質問

- 実践の紹介ありがとうございました
- まずは使ってみようと思います
- 勉強になりました。ありがとうございます
- 今の時代ならではの、学習ツールとしてのスマートフォンの活用が学べて良かったです
- 特別支援におけるICT活用、勉強になりました。ありがとうございます
- 情報通信の整備状況など詳しく説明していただき、現在の県の取り組みを知ることができました
- 本校ではiPadを貸し出しています。持ち帰るとトラブルになることが多くて、持ち帰っていません。少し残念です
- 知念先生のお話がとても参考になりました。これからの時代を担う子供たちに、自ら学び成長できる力を培うため、教師である私たちも、変わらないといけないと思いました。貴重なご講話ありがとうございました
- とても分かりやすい研修でした。30分という時間が短く感じられ、もっと視聴したいと残念に思いました。また機会があれば、拝聴したいです。知念先生、ありがとうございました
- ICT活用の主旨を見失わないよう、日々、子供たちと向かい合いながら取り入れていきたいと思いました。とても分かりやすい講演を本当にありがとうございました
- 知念指導主事から講演いただきました「GIGAスクール構想における課題と今後の展望」についても、大変興味深く拝聴させていただきました。これからのICT機器の活用及び指導のあり方について、大変勉強になりました。本当にありがとうございます
- 本日はご講話ありがとうございました。高校生が自分のスマホを使って授業に参加している様子や生徒たちの声などを知ることができて、とても新鮮でした。自分自身も、子供たちの学習も、アップデートしていけるよう頑張っていきたいと感じました
- これまではどのアプリがいいか、どうすればわかりやすく説明ができるかということばかりを考えてICT機器を使った授業を行っていました。今後は”生徒が主役”であり、教諭が導く授業ではなく、生徒が主体的に課題解決の方法を自分で見つける、発見をすることを意識しながら授業を行っていこうと思いました。ありがとうございます
- 周囲を見渡してみると、普通に知的な子ども達も50台よりも活用してるけど。各教科の指導の充実は既に出来るんじゃないの？活用させないことが問題だね。色々な情報の取捨選択や正しい使い方、マナーの指導とブラック校則ではないけど、制限だけかけることは避けたいね
- 今日の研修は、とても興味深い内容でした。地域の小中学校では、一人一台のiPadを多様な学びに活用している現状があると伺っています。学校の授業においては対話的な学びや協働学習、自宅にも持ち帰りさらに学びを深めていく、生涯学習にも繋がっていくことが分かります。支援学校の小中学部は、まだ一人一台も活用できていない学校も多いと聞きます。Wi-FiやTV、その他のICT機器の環境も早く整備が進んでいき、教師の授業づくりも進化していけると子どもが主役になる授業が増えていくと思いました。そのためには、ICTを活用した小さな事例でも良いので、共有できるリソースがあると活用したいです
- 現在は中学校で知的学級の担任をしております。今日は講話をありがとうございました。結論から言いますと、自分でも調べるべきだと思っておりますが、質問させてください。情報モラルは、技術や情報担当の職員のみが行う物では無いと思います。以前の学校で情報担当をしていた時には、「静岡大学とカスペルスキー」の開発した情報モラルの検定をしながら、学べる無料のサイトを利用していました。理想としては、担任がその授業を道徳などで行うことでした。たしかカスペルスキーがロシアの会社と言うことで、気になっています。楽しく学べたり、検定形式になっているアプリやサイトなどがありましたら紹介ください
→ 情報モラル教育に関しては先生のおっしゃるとおり、情報担当だけが行うのではなく、教育活動全体で取り組むものという考えで大丈夫です。検定式ではないのですが、文科省が出しているの動画などを生徒と一緒に見て、考えることが、一番ハードルが低くてどの先生でも取り組みます。途中で動画を止め、生徒に考えさせるのも有効ですので、参考にしてください
→ 動画リンク (https://www.youtube.com/playlist?list=PLGpGsGZ3lmbAOd2f-4u_Mx-BCnI3GywDI) ※下のQRコードからも開けます



問い合わせ



沖縄県
特別支援教育
研究会

令和4年度 事務局
山口飛・桑江広太
徳森愛・玉城百合香
廣渡善治・石川敦

TEL : 098-877-4941 / FAX : 098-876-4148

MAIL : okitokuken@as.open.ed.jp

沖縄研HP : <http://www.okitokuken-as.open.ed.jp>

研究大会HP : <https://sites.google.com/ohira-sh.open.ed.jp/kyutokuren>

